

一 読み

/12

二 画数

/4

三 送りがな

/5

四 熟語の構成

/5

五 部首

/4

六 対義語

/5

七 書き取り

/14

合計

/49

合格のめやす

35問(7割)

一 線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① 朝、校ていにみんなが集まる。

② こうていをげんきに走る。

③ いすを四つならべる。

④ 美術かんに行く。

⑤ 伝統をまもる。

⑥ 山道のとちゅうで一息ついた。

⑦ 休日のをんびり過ごす。

⑧ 日よう日に家族で出かける。

⑨ 三つの組にわかれてゲームをする。

⑩ リレーで活やくした。

⑪ 朝の電車は乗客が多い。

⑫ 川で魚がはねた。

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

① 益

画

② 失

画

③ 要

画

④ 則

画

三

——線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい

くるまがとまる。

止
ま
る

① 花びらがちる。

② かけっこでまけると、とてもくやしい。

③ ねんどでどうぶつをつくる。

④ こまがくるくるまわる。

⑤ 名前をシールにつける。

四

次の熟語の組み立ては、「」の「ア～エ」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの(れい 岩石)

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの(れい 左右)

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの(れい 青空)

エ 下の漢字が「ゝを」「ゝに」にあたるもの(れい 読書)

① 原案

② 最後

③ 倉庫

④ 禁止

⑤ 良心

五

部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

れい

イ
(にんべん)

休

やす
む

ネ

(しめすへん)

①

いわ
う

②

そ
父

小

(りっしんべん)

③

せい
格

④

愛
じょう

六

反対の意味の「ことばを」、「から
えらんで漢字で書きましょう。」

れい

大きい ⇄ 小さい

「せいこう つめたい とくてん きぼう
げんしょう」

①

失点 ⇄

②

失敗 ⇄

③

絶望 ⇄

④

増加 ⇄

⑤

温かい ⇄

七

——線のことばを、漢字で書きましよう。

① 海のもこうに小さなしまが見える。

② 先生たちがかいぎをひらく。

③ この国はしげんにとむんでいる。

④ 駅までおうふくする。

⑤ つな引きで赤組がかつ。

⑥ 書いたぶんしょうを声に出して読み直す。

⑦ 矢でまとをねらう。

⑧ 夏休みにきょうとへ行った。

⑨ ひだりてでボールをうけた。

⑩ かわでいしをひろった。

⑪ このけしゴムはごじゅうえんです。

⑫ じこにそなえてほけんに入る。

⑬ 外国にりゅうがくする。

⑭ うみのちかくのむらにすむ。

